

JICA 課題別研修「水災害被害の軽減に向けた対策」 の実施支援

総務企画部 金子 祥子

1. JICA 技術研修について

JICA 技術研修は、JICA(独立行政法人国際協力機構)が実施する技術協力事業の一つであり、日本国内を研修現場として開発途上国の様々な課題解決を後押しすることを目的としている。当協会はJICA筑波からの委託を受け、各国の実務レベルの行政官等を対象として「水災害被害の軽減に向けた対策」研修の企画・運営を支援した。この研修は、水災害被害の軽減に資する施策、計画の策定能力の向上を焦点とした研修である。

2. 「水災害被害の軽減に向けた対策」課題別研修

研修の目標

日本の治水・防災に関する施策を学ぶことにより、参加者の水災害被害の軽減に向けた政策の企画立案・実施に関する能力の向上

本邦研修期間:2017年5月15日～6月9日

研修員:

アルバニア、ブラジル、チリ、ジョージア、マケドニア旧ユーゴスラビア共和国、マレーシア、モロッコ、ミャンマー、ペルー、サモア、スリランカ、タイ、ベトナム

13カ国計14名

主な研修協力機関:

国土交通省、国土技術総合政策所、水資源機構、宇宙航空研究開発機構、土木研究所、ICHARM、下妻市、防災科学技術研究所、拓和、富士通他

主な現場視察先:

第66回利根川水系連合・総合水防演習、中部地方整備局、長良川河口堰、輪中の郷、高須輪中排水機場、自然共生研究センター、越美山系砂防事業、徳山ダム、下妻市、土木研究所、防災科学技術研究所他

日程表(概要)

日時	研修内容	担当機関
5/14	来日	
5/15	オリエンテーション	
5/16	インセプションレポート発表会	
5/17-19	東京周辺での講義・演習	国関係機関、民間企業
5/20	利根川水防演習	
5/22-23	PCM 演習	FASID
5/24-26	中部地方視察	中部地方整備局、水資源機構、土木研究所
5/29-30	タウンウォッチング(ハザードマップ作成演習)	下妻市、土木研究所(ICHARM)
5/31-6/2	PC 演習(IFAS、RRI、Common MP)	ICHARM
6/5	つくば市での講義・視察	JICA 筑波、防災科研
6/6	つくば市での講義・視察	国総研、JAXA
6/7	アクションプラン作成演習	FASID
6/8	アクションプラン発表会	
6/9	閉講式	
6/10	帰国	

研修の概要:

本研修には河川管理、水災害被害の対応に携わる実務レベルの行政官等14名が参加した。研修の前半は東京を拠点とし、国土交通省にて河川管理、防災に係る国の政策を中心として、天候の監視や予測の科学技術まで、広範な説明をいただいた。研修員からは多くの質問があった。

さらに、民間企業2社(拓和、富士通)から計器やSNSを利用した天候変化の把握などの最新技術についてご紹介いただいた。研修員の関心は高く、発表後

の質疑応答時には、一部研修員からは国でのプレゼンテーションの依頼があり、日本企業と研修員の継続的な交流の機会を作ることに貢献した。

現地視察では、中部地方整備局管内の河川管理施設や砂防事業現場等を訪問し、日本の河川管理、防災対策事業を見学していただいた。中部地方整備局では、当地の水害の歴史や防災対策の現状について講義があり、その後、対策事例として輪中や閘門、排水機場を視察した。翌日は土木研究所自然共生研究センターにて、防災対策の自然への影響を学んだ。砂防事業への視察は悪天候のため現場周辺からの見学となったが、前年度は訪問できなかったダムを見学できたのは研修員にとっては良い経験となった。いずれの訪問先でも活発な質疑応答が行われ、充実した視察となった。

その後研修拠点を筑波に移し、研究所の多い立地環境を生かして、防災技術や雨量や水量予測技術について知見を広めてもらった。

下妻市では、タウンウォッチング(ハザードマップ作成演習)が2日間に渡り行われた。研修員は市の防災対策について講義を受けた後、グループに分かれ実際に市内を見学し、それぞれのグループでハザードマップを作成し発表した。下妻市職員の方は市内見学にも同行くださり、研修員の質問に都度応じてくださった。

ICHARM では、パソコンを研修員に支給し、IFAS や RRI といったソフトを実際に作動させ、体験していただいた。また、JAXA では衛星データを使った最新の観測技術について講義いただいた。

最後に研修員は各国で実施するアクションプランを作成した。今後、アクションプランの実施と共に、研修の成果を大いに発揮した自国での活動に期待したい。

3. おわりに

本研修の趣旨をご理解いただき、各機関より講義・視察にご協力いただいた。ここに深く謝意を表したい。参加研修員には、本研修を通じて、研修の技術的な側面だけでなく、日本の文化や生活にも親しみをもって

いただいた。今後、我が国との関係を構築・維持していく上でのキーパーソンとなっていただくことを期待したい。



中部地方整備局講義
(2017年5月24日、名古屋市)



タウンウォッチング
(2017年5月29日、茨城県下妻市)



防災科学技術研究所
(2017年6月5日、茨城県つくば市)

本文は、平成28年度に実施した課題別研修「気候変動への適応」の結果に基づいて取りまとめたものである。